

改正都市再生特措法とコンパクトシティ実現—地域特性を活かしたアプローチ方策

立地適正化計画の調査・策定の手法

～基礎調査・都市構造評価等からマスタープラン具現化をどう推進するか～

■立地適正化計画の策定

—「交通行動」・「拠点を集約」からみた健康・医療・福祉のまちづくり

□都市構造評価の主要指標—現況値算定と将来値・行政コスト等の推計方法

■[宇都宮市]ネットワーク型コンパクトシティ形成の具現化計画と誘導方針

2015年7月21日(火) 10:00～16:00 アクセア会議室(東京・千代田区)

【講師陣】 谷口 守 氏 / 筑波大学システム情報系社会工学域教授

川除 隆広 氏 / ㈱日建設計総合研究所主任研究員

高橋 裕司 氏 / 宇都宮市都市整備部市街地整備課長

【参加要領】

■会場：アクセア・半蔵門会議室

東京都千代田区隼町2-1-3 US半蔵門ビル5階
TEL 03-3556-6330 (案内図は申込後送付)

■参加費(1名分)

	当日参加	メディア参加
行政・議員	25,000円	28,000円
一般	35,000円	38,000円

メディア参加申込の方へは研修会開催後にCD(講演音声収録)と資料及び請求書をお送り致します。当日参加で申込後にご都合が悪く欠席される場合にはメディア参加とさせていただきます。

■支払方法：請求後の振込・郵便振替・当日払い

みずほ銀行麹町支店 普通1159880
三井住友銀行麹町支店 普通7411658
三菱東京UFJ銀行神田支店 普通5829767
郵便振替:00110-8-81660 口座名:㈱地域科学研究会

■申込方法：下記の申込書に所要事項を記入の上送付下さい (FAX・郵送・メール等)

請求書等書類が不要の方は開催日までに上記口座へ振込をお願いします (受講証/会場地図はFAX送信)。書類が必要な方には受講証と共に郵送しますので到着後にお支払いをお願いします。領収書が必要な方には当日受付でお渡し致します(日付、但書等の留意点があれば明記下さい)。

お申し込み・お問い合わせ

あすの街と村を考える
地域科学研究会

東京都千代田区一番町6-4ライオンズ第2-106
TEL03(3234)1231 FAX03(3234)4993 〒102-0082
<http://chiikikagaku-k.co.jp/>

【申込書】 FAX : 03-3234-4993 Email : machi@chiikikagaku-k.co.jp

2015年 月 日

■研修会『立地適正化計画の調査・策定の手法』

当日参加 メディア参加

勤務先

連絡担当者

所在地

TEL

参加者氏名

所属部課役職名

FAX

Email

〈通信欄〉○を付けて下さい

支払方法(請求後の振込・郵便振替・当日払い)
必要書類(納品書・請求書・見積書・領収書)
(請求書等宛先名)

※ご記入いただいた個人情報は、当会の活動(セミナー・出版等の申込受付、連絡、請求、案内等)のみに使用させていただきます。

時	講 義 内 容
10:00 ～ 12:00	<p data-bbox="171 156 930 193">マスタープランから立地適正化計画へ～その策定を考える</p> <p data-bbox="867 243 1300 307">筑波大学システム情報系社会工学域教授 谷口 守 氏</p> <ol data-bbox="193 256 742 575" style="list-style-type: none"> 1. 社会の変化とマスタープランの変遷 2. 制度の改革 3. 土地利用計画と交通計画の一体化 4. 交通行動から見る立地適正化の方向性 5. 「拠点に集約」から「拠点を集約」へ 6. 健康・医療・福祉のまちづくり 7. 今後の新たな展開可能性 <p data-bbox="610 604 710 629">【質疑応答】</p> <div data-bbox="793 432 1291 707" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p data-bbox="802 446 1281 697">1989年京都大学大学院工学研究科単位修得退学。工学博士。京都大学工学部助手、カリフォルニア大客員研究員、ノルウェー王立都市地域研究所文部省在外研究員、岡山大学環境学研究科教授等を経て現職。専門は都市計画、交通計画、環境計画。著書に『ありふれたまちかど図鑑－住宅地から考えるコンパクトなまちづくり－』（技報堂）など。</p> </div>
13:00 ～ 14:50	<p data-bbox="171 767 653 803">都市構造の評価に関する分析方法</p> <p data-bbox="920 824 1281 894">(株)日建設計総合研究所主任研究員 川除 隆広 氏</p> <ol data-bbox="193 865 865 1136" style="list-style-type: none"> 1. 都市構造評価のアウトライン 2. 評価分野と評価の視点 3. 都市構造評価の主要指標例 4. 現況値の算定方法と将来値の推計方法 5. 都市構造変化を考慮した行政コストの推計方法 6. おわりに <p data-bbox="632 1184 732 1209">【質疑応答】</p> <div data-bbox="802 1103 1300 1367" style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p data-bbox="812 1108 1291 1360">1995年東京理科大学大学院修士課程修了、2001年京都大学大学院博士課程修了。博士（工学）、技術士（総合技術監理部門）。株式会社日建設計、株式会社日建設計シビルを経て、現職。専門は、都市計画、都市情報分析、事業評価、官民連携事業等。著書に「スマートシティはどうつくる？」（分担執筆、2014年、工作舎）。</p> </div>
15:00 ～ 16:00	<p data-bbox="166 1408 1291 1477">〔宇都宮市〕立地適正化計画の策定に向けた取組み ～ネットワーク型コンパクトシティのマスタープランの具現化に向けて～</p> <p data-bbox="906 1543 1291 1613">宇都宮市都市整備部市街地整備課長 高橋 裕司 氏</p> <ol data-bbox="193 1549 600 1819" style="list-style-type: none"> 1. 宇都宮市が目指す将来の姿 2. まちづくりの基本方針 3. 都市の骨格構造 4. 誘導方針 5. 誘導区域の検討 6. 課題と今後の取組み <p data-bbox="653 1792 753 1818">【質疑応答】</p>